ルミビア™FS

種子処理用殺虫剤





直播水稲「ニカメイチュウ」へ適用拡大!

- 水稲の主要害虫であるニカメイチュウ、イネミズゾウムシ、イネドロオイムシに対し優れた効果が長期間続きます。
- 農閑期に処理ができ、年間の作業分散が可能です。
- 有用昆虫への影響がほとんどありません。



画期的な種子処理技術で、防除をもっとシンプルに。

SEED APPLIED TECHNOLOGIES

NICHINO 日本農薬株式会社

TM コルテバ・アグリサイエンスならびにその関連会社商標

ルミビア™FS

種子処理用殺虫剤

■農林水産省登録：第24771号
■有効成分：クロラントラニリプロール…50.0%
殺虫剤分類 28

水稲版

適用害虫と使用方法（水稲のみ抜粋）

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニリプロールを含む農薬の総使用回数
稲（箱育苗）	イネドロオイムシ イネミズゾウムシ ニカメイチュウ コブノメイガ フタオビコヤガ イネツトムシ	乾燥種もみ1kg当り原液4～7mℓ	は種前（浸種前）	1回	種子吹き付け処理又は塗沫処理	1回
直播水稲	イネミズゾウムシ フタオビコヤガ イネドロオイムシ ニカメイチュウ		は種前			

その他の登録作物：飼料用とうもろこし（青刈り、子実）、とうもろこし

種子処理剤の使用手順



上手な使い方

- **使用する前に、容器を良く振って薬液を混ぜてください。**
- **乾もみ1kgに対し、薬液＋水の合計が30mℓになるように調製することで、処理ムラを防ぐことができます。（10kg未満の少量の乾もみを処理する場合は水量を減らすなど適宜ご調整ください。）**
- **一度に30kg以上の種もみを処理する場合は、薬液を2～3回に分け、攪拌しながら注ぐと均一に処理できます。**
- **効果を安定させるため、種子処理後に行う種子消毒や芽出しを目的とした浸漬・浸種期間中の水交換は4回までとしてください。かけ流しは避けてください。**

使用上の注意

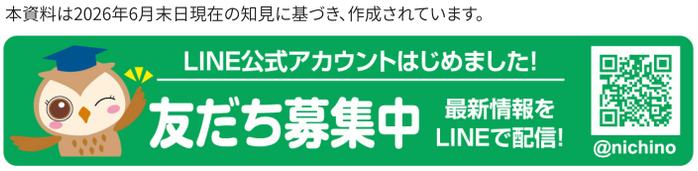
- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 使用前に容器をよく振ってください。
- 薬剤が種子に均一に付着するように処理してください。
- 本剤で処理した種子等は食料や動物飼料として用いないでください。
- 使用残液及び容器の洗浄水等は河川等に流さず適切に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意

- 使用の際は不浸透性手袋などを着用してください。
- 魚毒性等：水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、容器の洗浄水等は河川等に流さず適切に処理してください。
- 保管：直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温な場所に密栓して保管してください。

●ラベルをよく読んでください。 ●記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。
●空容器は、ほ場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。 ●防除日誌を記帳しましょう。

本資料は2026年6月末日現在の知見に基づき、作成されています。



販売：NICHINO 日本農薬株式会社
東京都中央区京橋1丁目19番8号
TEL:0570-09-1177 URL:https://www.nichino.co.jp/

製造：コルテバ・アグリサイエンス日本株式会社

2026年6月作成版（CO）JD12606S